



平成26年2月6日

各 位

上場会社名 ローム株式会社
代表者 取締役社長 澤村 諭
(コード番号 6963)
問合せ先責任者 取締役 経理本部長 佐々山 英一
(TEL 075-311-2121)

営業外収益(為替差益)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年11月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	320,000	19,000	24,500	17,000	157.68
今回修正予想(B)	330,000	21,000	32,000	25,000	231.89
増減額(B-A)	10,000	2,000	7,500	8,000	
増減率(%)	3.1	10.5	30.6	47.1	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	292,410	△921	11,786	△52,464	△486.63

修正の理由

1.業績予想の修正

当期第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日)の業績は、自動車関連市場や産業機器市場、またスマートフォンやタブレットPC市場などが引き続き堅調に推移したことに加えて、為替レートについても想定より円安傾向で推移したことから、前回公表の業績予想を上回る状況となりました。第4四半期におきましても、エレクトロニクス市場の季節調整が見込まれるものの為替レートは従来の想定よりも円安で推移する見通しであり、加えて土地の売却に伴う特別利益の計上を見込んでいることなどから、平成25年11月5日に公表しました通期業績予想を上記の通り修正いたします。なお、第4四半期の為替レートについては、1米ドル＝102円を前提としております。

2.営業外収益(為替差益)の計上

当社は、平成26年3月期第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日)におきまして、5,310百万円の為替差益を営業外収益に計上しておりましたが、為替相場の変動により、平成26年3月期第3四半期(平成25年10月1日～平成25年12月31日)において、為替差益6,803百万円が発生したため、平成26年3月期第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日)では、12,114百万円の為替差益を営業外収益に計上いたしました。当該金額は、当社グループが保有する外貨建て債権債務の決済および平成26年3月期第3四半期末の為替レートによる評価替で発生したものであり、通期の為替差損益については、今後の為替相場の状況により変動いたします。

以 上